

# 中央小だより

〈中央小の教育〉

子どもが生きる温かな学校  
なかよく・かしこく・たくましく

U R L : <http://www.town.tamamura.ed.jp/chuo-e>E -mail: [chuo-e@town.tamamura.ed.jp](mailto:chuo-e@town.tamamura.ed.jp)

## ◆ 授業再開、子どもたちは元気に頑張っています！

8月28日（月）、夏休みが終わり、子どもたちは元気に登校してきてくれました。元気に挨拶を交わした後、夏休み明け集会で、楽しく、充実した夏休みが過ごせたかどうか聞くとほとんどの子どもたちが手をあげていました。また、頑張ったと言えることがあるという子どもたちがたくさんいました。この夏休みで頑張った学習や体験の成果を前期後半の学校生活の中で生かしてほしいと話しました。さらに、9月24日には運動会があり学級・学年・団のみんなで作る素晴らしい運動会にしてほしいこと、そして、「大きな喜び」や「やり遂げた際の気持ち良さ」を味わってほしいことを話しました。最後に、気持ちを一つにしようと大きな声で「えい、えい、おー」のかけ声を掛け合いました。



夏休み中に行われた水泳25m練習に取り組んだ子どもたちの紹介や郡水泳記録会に参加し入賞した子どもたちの紹介が行われました。そして、入賞者の代表に賞状が渡されました。最後に練習に参加した4年生から6年生に全校で拍手をおくりました。よく頑張りました。

## ◆ JRCTレーニングセンター・玉村町子ども議会

8月4日（金）、玉村町の小中学校から代表の児童・生徒が集まり文化センター小ホールでリーダー研修会を行いました。

JRC活動として日本赤十字社の職員の方を講師にお迎えし被災地の映像を使っての説明や防災の学習のためのプログラムを使ってのグループワーク、より良い学校をつくるために自分たちのできることを考える活動など、多くの体験活動を行いました。

参加したそれぞれの児童・生徒が各学校にもどり、リーダーの一人として仲間と協力して、他の児童・生徒に対してより良い学校生活へ向けての働きかけをしてくれるといいなと思います。

8月9日（水）、町制施行60周年で教育委員会主催の子ども議会が開かれ、玉村町の小中学校の代表16名が子ども議員となり、実際の町議会議場で質問を行い、町各課の課長様から回答をいただきました。中央小学校からは男女1名ずつ2名の代表者が参加し、それぞれが一般質問として「安全な環境整備について」「玉村町の古墳について」それぞれ2つずつの質問を行いました。緊張をしていましたが、落ち着いてしっかり行動ができ、立派に発言できました。

子ども議員として参加したのは小学6年生と中学3年生でしたが、「自分たちの玉村町を住みよい町にする」にはという視点からよく考えられた内容であり、答えてくださった課長の皆様の答弁も真摯なものであり、お互いに貴重な機会となったと思います。



## ◆ 通学路の危険箇所合同点検を行いました。



8月22日（水）に学校・教育委員会・伊勢崎警察・玉村交番・玉村町都市建設課生活環境安全課で中央小学校区の通学路の点検を行いました。5月に中央小のPTAで行った校区内点検で出された意見も伝えながら、実際に現場を見て、その対応策について検討をお願いしました。路側帯の引き直しや横断歩道の引き直しなど順次、可能などころから対応していただくことになっています。既に横断歩道前に止まれの表示等、対応してもらった場所もあります。

## ◆ PTA美化活動では大変お世話になりました

8月26日(土)、早朝にも関わらず本部役員の皆様をはじめ、保護者の皆様、子どもたちなど多数参加していただき、PTA校内美化活動を行いました。教職員も加わり、校庭への土入れ、除草作業をしていただきました。お陰様で、見違えるほど校庭の整備ができました。学校を支えてくださるお気持ちとその力に心より感謝申し上げます。ご協力、ありがとうございました。

28日より子どもたちの学校での活動が始まり、運動会へ向けての練習を行っていきます。気持ちの良い校庭で元気いっぱいに取り組んでくれることと思います。運動会を楽しみにしててください。



## ◆ 地域の活動に多くの子どもたちが参加できたでしょうか

夏休み前に行われた「玉村町花火大会」、そして、夏休みに入っ  
ての「玉村町ふるさとまつり」、その他に地域のお祭りやラジオ体操など多くの子どもたちが参加してくれたように思いますが、いかがだったでしょうか。

7月29日(土) あいにくの雨模様の天候でしたが、南玉区民納涼祭が開催され、中央小の児童がたくさん参加していました。中央小学校の校歌や恋ダンスを披露し拍手をたくさんいただきました。地域の行事に参加できる機会をつくっていただいていることに感謝いたします。ありがとうございます。これからも子どもたちが良い体験や経験ができますよう保護者・地域の皆様よろしくお願いたします。

これからも子どもたちにはそれぞれの地域の行事に積極的に参加してもらいたいと思います。地域の皆様、保護者の皆様、子どもたちが地域の中でたくさんの経験や体験ができるよう機会をとらえて一緒に参加していただければと思います。



## ◆ 夏休み子どもチャレンジ教室

子どもたちに夏休みを利用して自然体験や社会体験の機会をもたせたいと今年度、夏休み子どもチャレンジ教室を行いました。多くの地域の皆様と専門の方にお世話になり、充実した体験学習ができました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

### 8月7日・9日(自由勉強教室)

学習支援のためのボランティアを希望してくださった地域の方々や大学生等の皆様にお世話になり、自由勉強教室を行いました。1年生から6年生までの希望者が、夏休みの課題や自分の勉強したいものを持参して、わからないところを聞きながら自主学習を行いました。子どもたちは1時間半、集中して取り組んでいました。



### 8月7日(勾玉づくり)

埋蔵文化財団の職員の方を講師に勾玉づくりを行いました。最初にDVDで勾玉づくりの流れを説明していただき、一人一人が紙やすりで材料を削りながら勾玉の形づくりを行います。最後には丸みを帯びた表面になるように、アドバイスをいただきながら一生懸命仕上げをしていました。出来上がった勾玉に赤い紐を通して、子どもたちは満足そうな良い表情でした。



### 8月7日(横樽音頭体験教室)

地域の伝統芸能である横樽音頭の体験教室を行いました。保存会の皆様を講師に樽のたたき方を教えていただきました。最初に横樽音頭の見本を見せていただきました。その後、一人ひとりがばちをもって、少しずつたたき方の指導をしていただきました。保存会の皆様からは覚えが早いとほめられていました。樽の音の良い響きが部屋中に広がっていました。

